



いのちの尊さ、大切さ教室



～ いのちの尊さ、大切さについて、みんなで考えてみませんか？ ～

○ 「いのちの尊さ、大切さ教室」とは？

本教室は、犯罪被害者やそのご家族等から、自らの体験をご講演していただくことにより、犯罪被害の理不尽さ、犯罪被害者等の置かれる状況、被害に遭うことによる周囲の反応を直接的に知ること、犯罪被害の実態や生命の大切さについての理解を深め、地域社会において犯罪被害者等を支える気運を醸成するとともに、犯罪を犯してはならないという規範意識の向上と犯罪を許さない社会の構築を図り、被害者も加害者も出さない安全で安心な街づくりを目的として実施しております。

○ 開催期間

令和3年4月1日から令和4年3月31日までの間

○ 実施主体（共催）

- ・ 岩手県警察本部
- ・ 岩手県
- ・ 岩手県教育委員会
- ・ （公社）いわて被害者支援センター



○ 講演の内容

- ・ 交通死亡事故被害者遺族による講演
- ・ 傷害致死事件被害者遺族による講演
- ・ 県民課被害者支援室員による講演

※ 教室開催日時と講演内容のご希望をお聞きした上で、上記講師と日程調整して決定することとなります。

○ 申込み・問合せ先

教室開催の申込みは、岩手県警察本部県民課被害者支援室（代表019-653-0110）又は管轄の警察署警務課までご連絡をお願いします。

受講者からの感想

○ 講演を聴くまでは、犯罪被害は自分にとって遠いものだと思ってたが、身近なところで起こるかもしれないと知り、自分の中での犯罪被害に対する考え方、見方などが大きく変わった。もっと多くの人に聴いてほしい。

○ 私は「死にたい」と思うことが今までに何度かあったが、生きたくても生きられなかった人がいることを知って、命を大切にしなければいけないと思ったし、家族や友達も大切にしようと思った。